

トマオーニング

取扱説明書

ウェブサイト共通編



ご愛用の皆様へ



この度は、トマオーニングをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
- 取扱説明書はご使用になる人がいつでも取り出せる場所に、大切に保管してください。

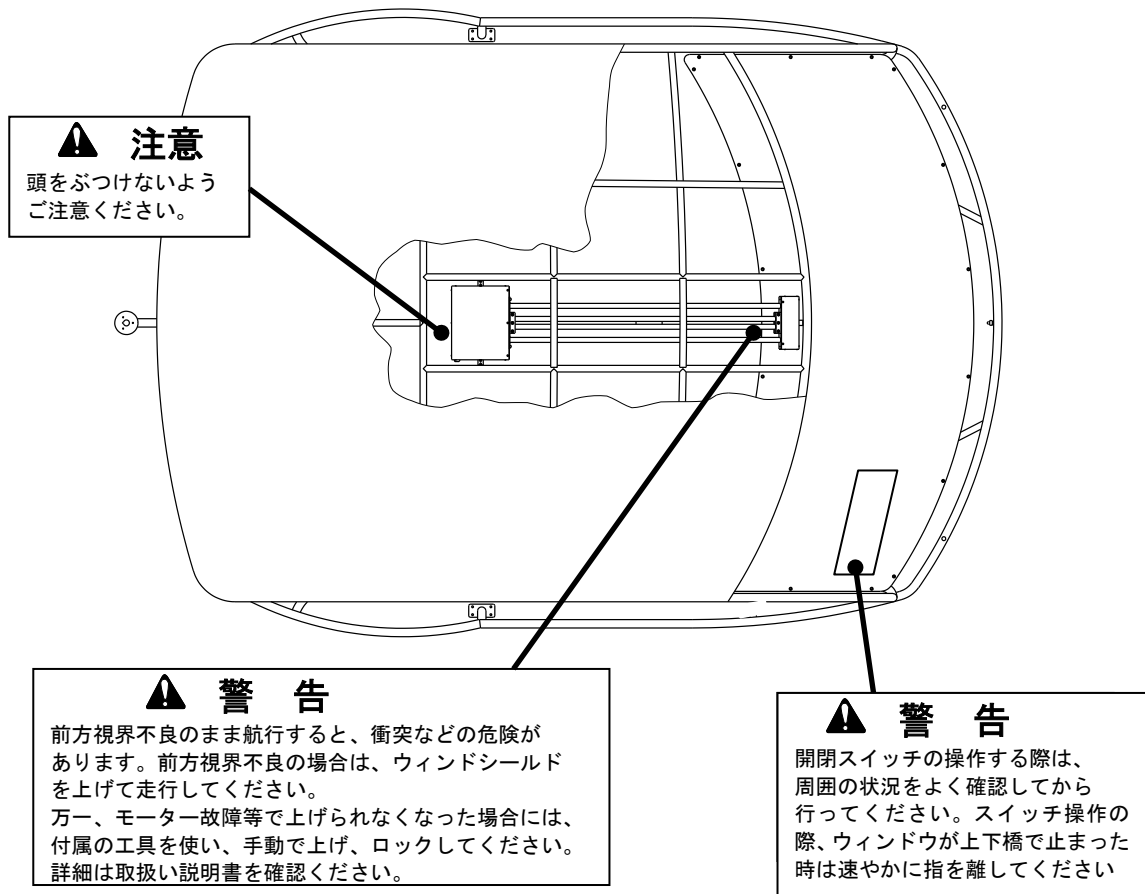
目次

1. この製品の注意事項	2
重要なラベルの貼付位置	2
2. 製品仕様・各部の名称	3
3. ご使用前の準備	3
4. ご使用方法	4
5. 点検・その他	5
整備要領	5
故障かな?と思ったら	5
6. 緊急対応	6
7. アフターサービス	7
補修用性能部品について	7
お客様ご相談窓口のご案内	7

1. この製品の注意事項

 警告	取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています
 注意	取扱を誤った場合、使用者が障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています

重要なラベルの貼付位置

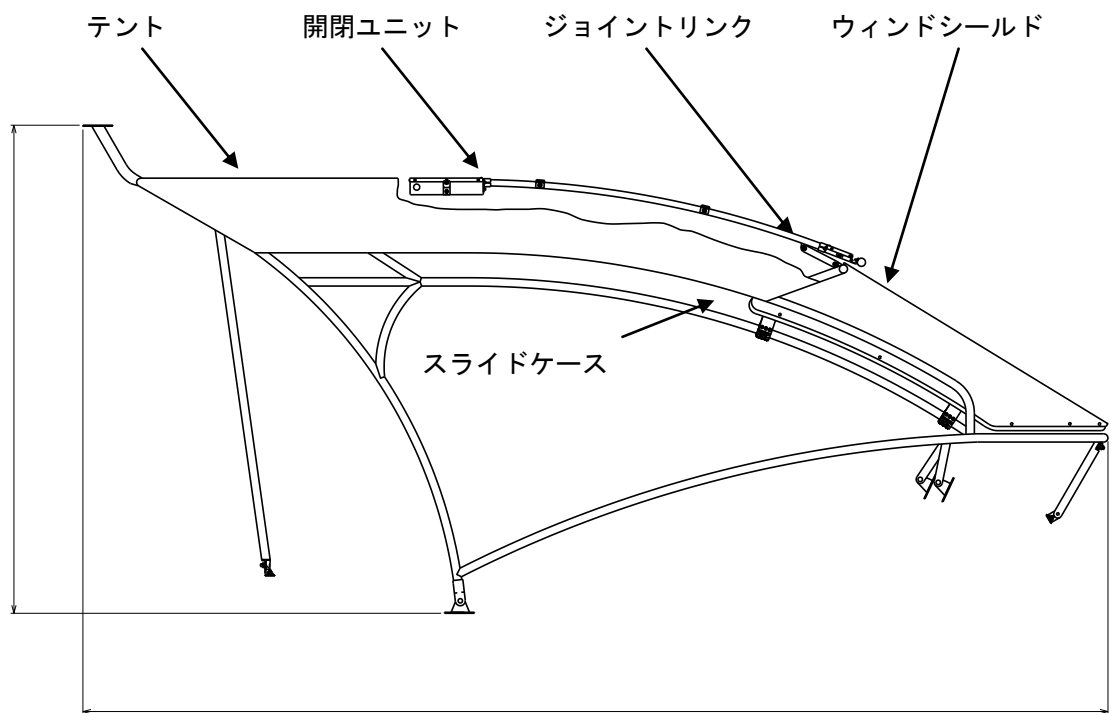
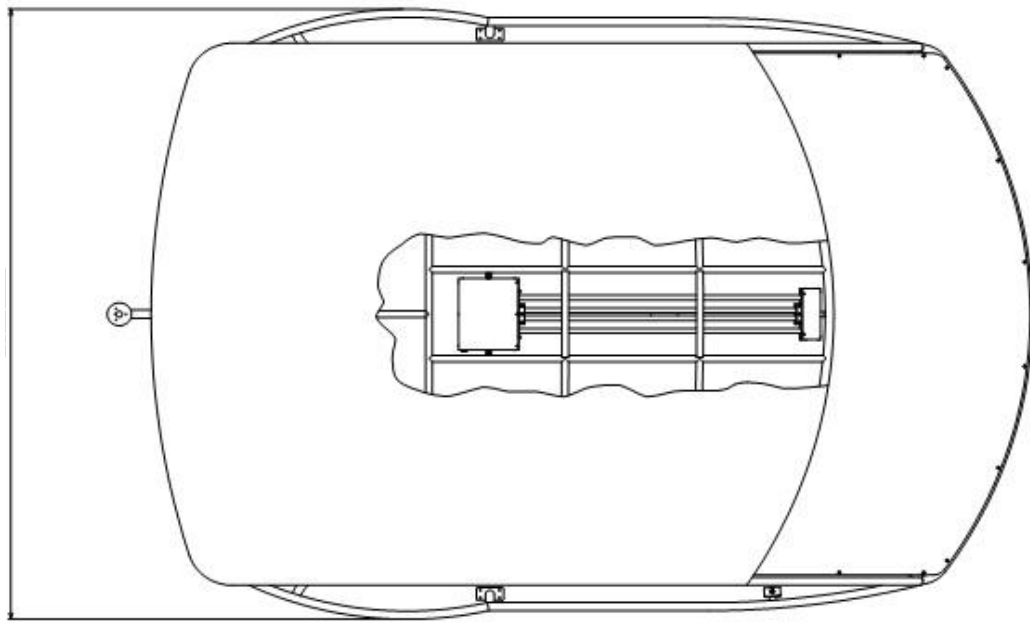


※お願い

製品の破損・劣化・誤作動や物損を防止するために、この欄をお読みください。

- ・ウィンドシールドはポリカーボネート（厚さ5mm）を使用しております。この材質は非常に耐衝撃性に優れていますが、キズつきやすいのが特徴です。汚れなど洗うときは真水を十分に流しながら柔らかいタオル等で洗い流してください。
- ・油系の汚れは、市販の中性洗剤等で洗い流してください。
- ・自動車用のフロントガラス撥水剤は使用しないでください。ウィンドシールド（樹脂）の表面が犯され、視認性が損なわれます。
- ・開閉ユニットにはホース等で直接水をかけないでください。内部に水が入り故障の原因となります。

2. 製品仕様・各部の名称



3. ご使用前の準備

- 1・ウィンドシールドが前方を確認できないほど汚れていないか。
- 2・艇のメインスイッチを入れ、開閉スイッチにてウィンドシールドの開閉確認。
- 3・ウィンドシールド開閉時の異音等がないか確認。

4. ご使用方法

ウィンドシールド開閉スイッチ（写真1）を後に倒すと開き、前に倒すと閉じます。



写真1

注・開閉スイッチを操作する際は、周囲の状況をよく確認してから行ってください。

例1、同乗者がレール（写真2）を掴んでいないか？

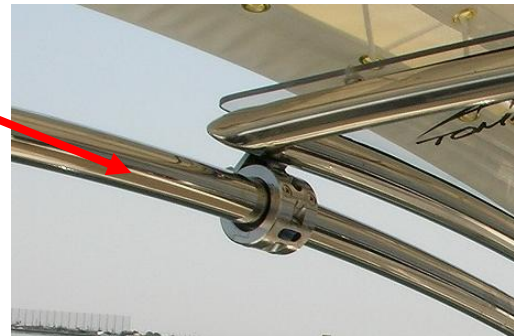


写真2



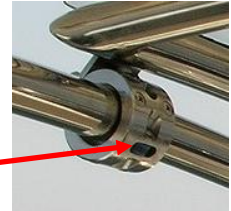
写真3

例2、同乗者が身を乗り出していないか？（写真3）

5. 点検・その他

整備要領

- 1・ウィンドシールドは使用状況によって異なりますが、磨きキズや紫外線劣化などにより数年で見難くなります。約4年での交換をお勧めします。
- 2・1～2ヶ月に一度、スライドケースにあるローラー部（写真4）に注油をしてください。
- 3・長くウィンドシールドをお使いいただくために、ご使用後はウィンドシールドをテントの中に格納されることをお勧めしています。



注油

故障かな？と思ったら

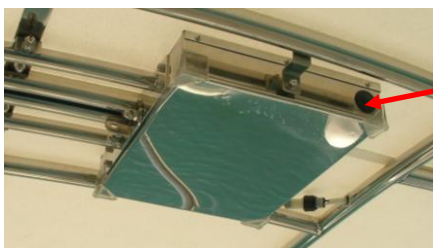
写真4

修理を依頼される前に一度ご確認ください。次の症状は故障ではありません。

症状：開閉スイッチを操作してもウィンドシールドが動かない。

原因・処置方法 1：何かの要因で過電流が流れてしまった場合、開閉ユニットを守るため安全装置としてサーキットプロテクタが働きます（写真6）。

その場合、写真5のゴムキャップの内側にプロテクタがありますので、ゴムキャップを外し棒のようなものでカチンと音がするまで押してください。プロテクタが復帰します（写真7）。



ゴムキャップ

写真5



写真6



写真7

原因・処置方法 2：真夏の高温時にウィンドシールドを頻繁に動かした際、またはモーターが異常に発熱した際、故障、その他災害防止のため内部にあるサーマルプロテクタが働きます。

その場合はしばらく放置し、自然冷却すれば自動復帰します。

6. 緊急対応

故障などでウィンドシールドが動かなくなり、シールド自体の汚れで前方の視界確保が困難な場合は、次の要領でシールドを強制的に開け視界を確保してください。(写真8)

1・付属の工具を使用し、開閉ユニットとウィンドシールドを連結しているジョイントリンクの上側ボルトを外す。

2・ウィンドシールドを引き上げる。

3・開閉ユニットのボックスに設置してあるブラケットに外したボルトでジョイントリンクを連結させる。

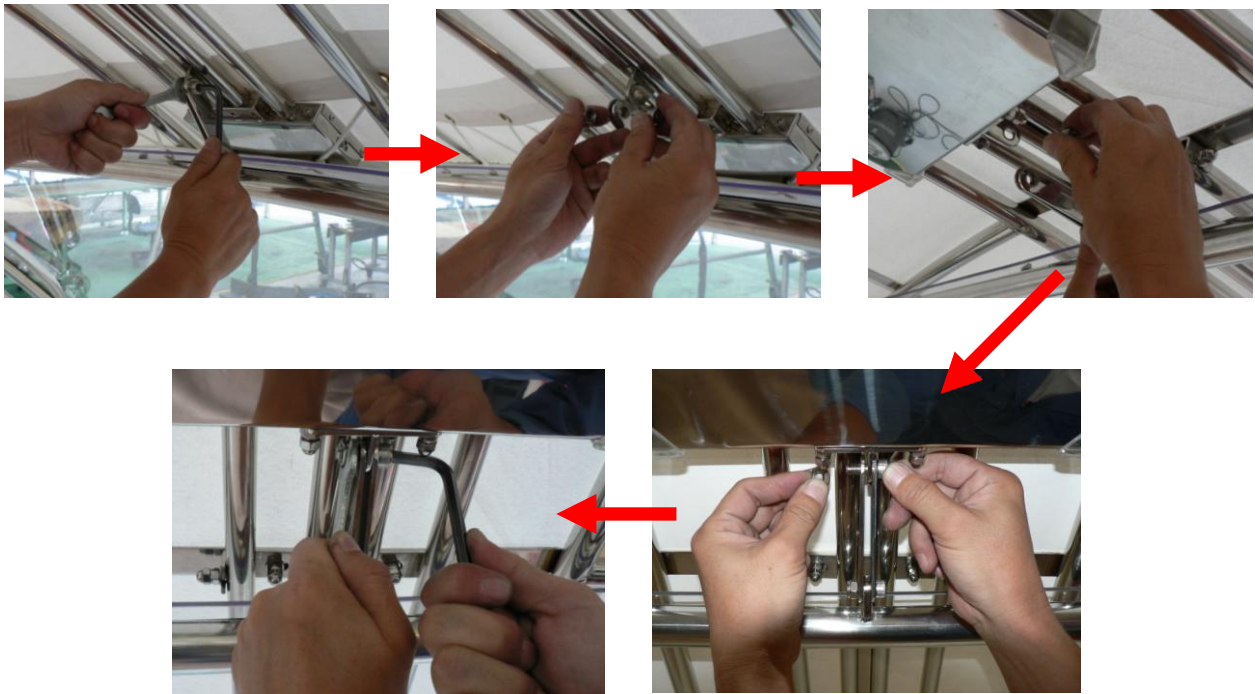


写真 8

7. アフターサービス

補修用性能部品について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打後 5 年です。

お客様ご相談窓口のご案内

トマについてのお問い合わせ・ご相談は 「ご購入」 または、(株)丸菱製作所に直接
ご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
トマオーニングを艀装している船名	年式
お買い上げ日	年 月 日
ご相談の内容	できるだけ具体的に

(株)丸菱製作所

TEL : 0568-31-8414

受付時間 月曜～金曜 (除く祝日)

10:00～12:00 13:00～17:00

不許複製

名 称 : トマオーニング取扱説明書

資料番号 : TOMA-website-01

発 行 : 株式会社 丸菱製作所

発 行 日 : 2010 年 8 月